TOSHIBA 東芝ネオボール直付器具取扱説明書 保管用

- このたびは東芝ネオボール直付器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝ネオボール直付器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると落下、感電、火災等の原因となります。
- この器具は、天井面・壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面・壁面、弱い天井面・壁面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。

取り付け

- 必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。（アースは法により第３種接地工事が必要です。）

アース工事

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- 調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。
- 塩害地や湿気の多い場所では使用しないでください。部品の腐食や結露の原因となります。
- 振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでください。器具破損の原因となります。
- 風の強い場所には取り付けないでください。落下の原因となります。
- 器具取付面に凸凹（タイル貼りなど）がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。また、電源穴を内側よりコーキングしてください。

防水

●お客様へ　使用上のご注意

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。

改造

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電、火災等の原因となります。
- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。

可燃物

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

- ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ
ネオボールZ　EFD12Eまで

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

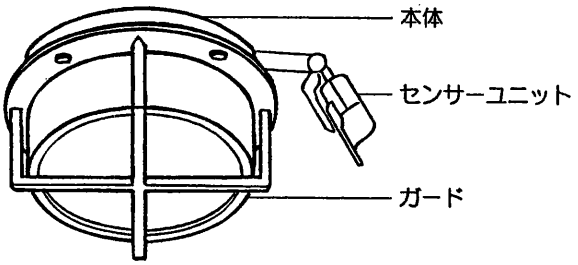
■器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
■ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
■この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約8～10年です。

【ご注意】
■器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
■金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。
⚠警　告　●ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。

＜生産完了 2004年01月01日＞
BFG-1326ZC (1／4)

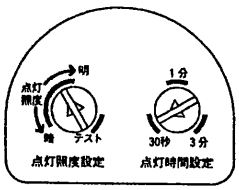
■各部のなまえ

防雨形
照度センサー
人感センサー
(ON−OFFタイプ)



●この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■センサー機能について



●この器具はセンサーユニット底面のツマミを調整することにより点灯時間を切り替えることができます。
検知後点灯時間
約30秒、約60秒、約180秒（設定）
（切り替え方法については「センサーの設定」の項を参照してください。）

●出荷時は「30秒」に設定してあります。

ON−OFFモード

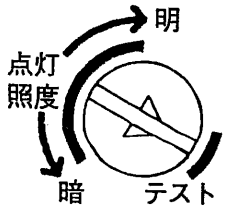
■夕方暗くなり、検知エリア内に人が入りますと自動的に全光点灯し、
- ●検知エリア内で人が動いている間は、連続点灯します。
- ●検知エリアから人が離れたり、静止しますと設定時間後自動的に消灯します。

■周囲が設定照度より明るいときは人の検知にかかわらず点灯しません。

■その他の機能について

テストモード

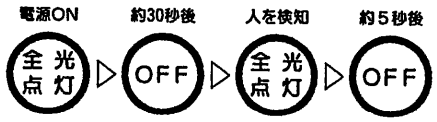
●器具を設置したときなど、人感センサーの検知エリアを調整、確認することができます。



●テストモード

■電源投入後約30秒間、強制的に全光点灯し、器具の結線作業を確認できます。

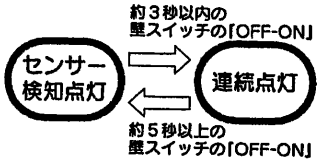
■周囲が明るい時でも、人を検知するたびに、約５秒間全光点灯します。器具の周囲を歩き、検知エリアの確認、調整を行ってください。



（ご注意） 検知エリア確認後は必ず「点灯照度設定ツマミ」を点灯照度調整位置にもどしてください。照度センサーが作動しません。

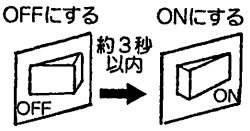
連続点灯

●この器具の配線に壁スイッチを取付け、壁スイッチを操作することにより、周囲の明るさ、人体検知に関係なく器具を点灯させることができます。



■壁スイッチをOFFにしてから約３秒以内にONにすると連続点灯状態になります。
連続点灯状態に切り替え後、約８時間で自動的にセンサー検知点灯にもどります。

■連続点灯状態の時に、壁スイッチをOFFにしてから約５秒以上してからONにするとセンサー検知点灯状態になります。



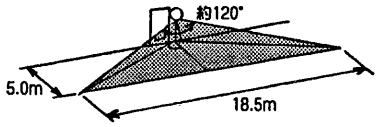
（ご注意）
- ●連続点灯中に壁スイッチ操作（約３秒以内にOFF→ON）を行なった場合、タイマーがリセットされ、その時点から約８時間の連続点灯になります。
- ●壁スイッチを使用しない場合は、連続点灯に切り替えることができません。

＜生産完了 2004年01月01日＞
BFG-1326ZC (2／4)

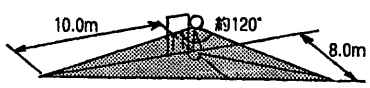
■検知エリア（センサーが検知する範囲）

■センサーユニット部の角度を変えることにより、人感センサーの検知エリア（センサーを頂点とした三角形）を図の様に変えることができます。（検知エリアの調整方法は「器具の取り付けかた」の項を参照ください。）

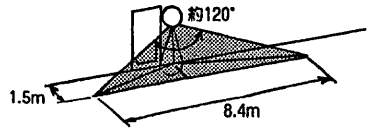
●センサー方向正面下20°に動かした場合



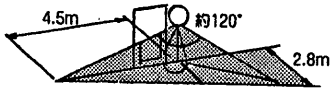
●センサー方向右30°下20°に動かした場合



●センサー方向下50°に動かした場合

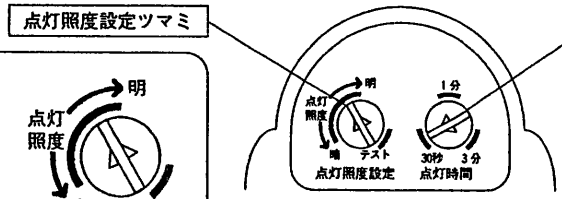


●センサー方向右30°下50°に動かした場合



（ご注意）　検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。
（特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。）

■センサーの設定について



点灯照度（センサーが感知する周囲の明るさ）の調整とテストモードの切り替えができます。

ツマミの矢印は目盛りの範囲（■）外には合わせないでください。

3分、1分、30秒とお好みの点灯時間設定ができます。

● **出荷時は『暗』に設定してあります。**

●明←→暗／点灯照度
- センサーが感知する周囲の明るさを調整します。
- ツマミを左に回すと暗い照度（約10ℓx）で感知・点灯します。
- ツマミを右に回すと明るい照度（約100ℓx）で感知・点灯します。

注）点灯照度は消灯状態から点灯状態へ切り替わる照度です。
点灯状態から消灯状態へ切り替わる照度は灯具の点灯・消灯の繰り返し防止のため、点灯照度より高い照度で設定しています。点灯照度は器具を取付けられる周囲の明るさによって調整してください。

—設定例—

●点灯照度約10ℓx

●点灯照度約100ℓx

■器具を取り付ける前に

■器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。

1．検知エリアを考慮して設置してください。
- センサーの特性上、図の様に検知エリアを人が横切る位置に設置しますと、センサーの人体検知の信頼性がより向上します。
- センサー正面に向かって人が近づく様な位置に設置しますと、検知エリアに沿って人が接近した場合、器具のごく近くまで人が近づかないと、検知しない場合があります。
- 器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白壁から1.5m以上離して取り付けるか、もしくはユニットの方向を調整してください。

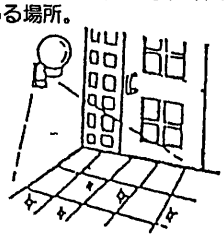
2．検知エリア内に障害物がある場所への設置はお避けください。センサーが働かないことがあります。

3．車のヘッドライトが直接当たる場所への取り付けはお避けください。誤動作の原因となります。

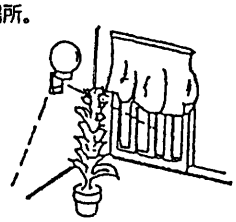
4．暖房器具の付近や、蒸気などが当たる温度変化の多い場所への取り付けはお避けください。誤動作の原因となります。

■次のような場所には取り付けないでください。（検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。）

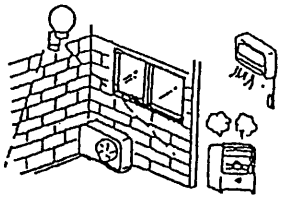
①大理石など反射の強い床面のある場所。



②風などでよくゆれるのれんや植物などが器具のそばにある場所。

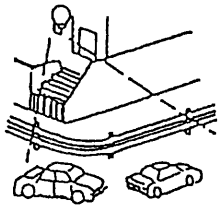


③エアコンの吹き出し口の近く。吹き出し口に対向する場所。

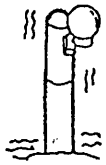


④前面に障害物のある場所。（透明なガラスでも遮断されます。）

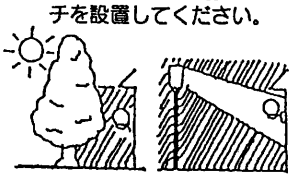
⑤検知エリア内に交通量の多い道路がある場所。



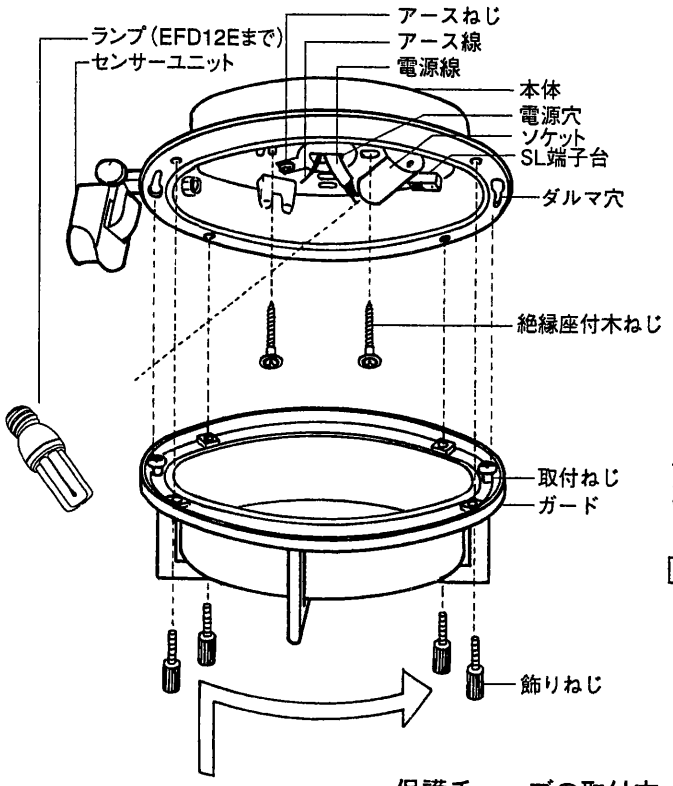
⑥振動の激しいポールなど、不安定な場所。



⑦昼間でも暗い場所や、夜間でも明るい場所。
- 取付環境により照度レベルが変わり、誤動作等が考えられる場合は、別途スイッチを設置してください。



■器具の取りつけかた



1. 器具を取り付ける前に飾りねじをはずし、ガードをはずしてください。
2. 本体を取り付けてください。
   本体の中央電源穴に電源線とアース線を通してから本体内面の取付方向に従って付属の絶縁座付木ねじ（2本）で本体を取付面にしっかり取り付けてください。
3. 電源線を結線してください。
   電源線に備え付けの保護チューブをかぶせたあと、電源線をＳＬ端子台のストリップゲージに合わせて電源の被覆をむき、電源差し込み穴に奥まで差し込んでください。（図ー１）

⚠警　告
電源線を本体に押し込んでください。

⚠警　告　感電・発熱・焼損・火災の原因になります。
- 電線線皮むき寸法は14mm±1mmで、垂直にカットしてください。
- 結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、2.0mm銅単線を使用してください。
- 曲がった電源及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具加工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。

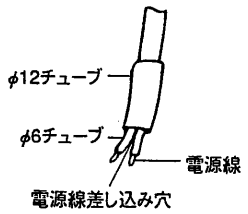
4. アース線をアースねじに接続してください。
5. ランプ（EFD12Eまで）をソケットに取り付けてください。
6. ガードを取り付けてください。
   本体のダルマ穴にガードの取付ねじを入れ、右に回して飾りねじでしっかりと固定してください。

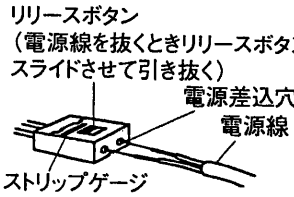
ガードのはずしかた

飾りねじ４本をはずし、ガードを上げて左に回して、はずしてください。

●ネオボールは点灯後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

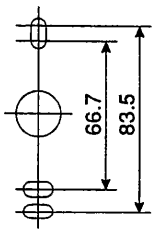
保護チューブの取付方





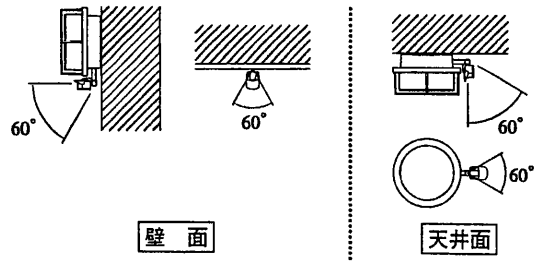
図ー１　ＳＬ端子台

本体取付ピッチ



検知エリアの調整方法

- センサーユニットを適正な位置に動かして調整します。
- 「検知エリア」の項を参考に充分ご検討の上、調整方向をお決めください。
- センサーユニットは垂直方向（下方向）に60°、水平方向に60°の角度範囲で調整が可能です。



⚠注　意
- センサーユニットの向きは壁に当るまで無理に動かさないでください。破損の原因となります。
- センサーの向きが下方向60°の場合は水平方向の調整は30°までとなります。
- 検知方向を誤りますと、不必要な人や自転車を検知する場合があります。充分注意して設定してください。

■保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より１年間です。** 但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品や本体、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、**お買い上げ日を特定できるもの** を添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
- 保証期間の過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
  その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場面には原則として有料にさせていただきます。
(1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
(5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
(6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後5年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

- ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
  「東芝家電修理ご相談センター」**0120-1048-41**（フリーダイヤル）
- 新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
  「東芝家電ご相談センター」　**0120-1048-86**（フリーダイヤル）
  携帯電話・PHSからのご利用は **(03) 3426-1048**（有料）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用できません。

東芝ライテック株式会社　住宅機器事業部　〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(162887)B
＜生産完了 2004年01月01日＞
BFG-1326ZC (4／4)